

HSBC ブラジル債券 オープン(毎月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年9月30日～2028年9月25日	
運用方針	ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル債券マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ブラジル債券マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時（毎月25日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第205期	（決算日	2025年10月27日）
第206期	（決算日	2025年11月25日）
第207期	（決算日	2025年12月25日）
第208期	（決算日	2026年1月26日）
第209期	（決算日	2026年2月25日）
第210期	（決算日	2026年3月25日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）」は、2026年3月25日に第210期の決算を行いましたので、第205期～第210期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

《お問い合わせ先（投信営業本部）》

電話番号：03-3548-5690

（営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp



HSBC Asset Management

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配					
	円		円		%		%	百万円
181期(2023年10月25日)	4,630		15		△0.5	97.8	—	11,795
182期(2023年11月27日)	4,790		15		3.8	97.6	—	12,038
183期(2023年12月25日)	4,677		15		△2.0	96.8	—	11,629
184期(2024年1月25日)	4,779		15		2.5	99.3	—	11,756
185期(2024年2月26日)	4,807		15		0.9	98.7	—	11,674
186期(2024年3月25日)	4,841		15		1.0	98.4	—	11,637
187期(2024年4月25日)	4,764		15		△1.3	98.0	—	11,350
188期(2024年5月27日)	4,788		20		0.9	97.4	—	11,304
189期(2024年6月25日)	4,647		20		△2.5	97.1	—	10,919
190期(2024年7月25日)	4,242		20		△8.3	99.3	—	9,851
191期(2024年8月26日)	4,148		20		△1.7	98.8	—	9,605
192期(2024年9月25日)	4,114		20		△0.3	98.3	—	9,448
193期(2024年10月25日)	4,178		20		2.0	97.8	—	9,546
194期(2024年11月25日)	4,100		20		△1.4	97.6	—	9,291
195期(2024年12月25日)	3,785		20		△7.2	96.6	—	8,409
196期(2025年1月27日)	3,929		20		4.3	99.1	—	8,687
197期(2025年2月25日)	3,963		20		1.4	98.8	—	8,702
198期(2025年3月25日)	3,979		20		0.9	98.4	—	8,698
199期(2025年4月25日)	3,916		20		△1.1	97.8	—	8,518
200期(2025年5月26日)	3,949		20		1.4	96.8	—	8,623
201期(2025年6月25日)	4,145		20		5.5	97.1	—	8,958
202期(2025年7月25日)	4,202		20		1.9	99.3	—	9,018
203期(2025年8月25日)	4,317		20		3.2	98.6	—	9,155
204期(2025年9月25日)	4,478		20		4.2	98.2	—	9,435
205期(2025年10月27日)	4,576		30		2.9	97.9	—	9,527
206期(2025年11月25日)	4,719		30		3.8	97.1	—	10,114
207期(2025年12月25日)	4,551		30		△2.9	97.1	—	9,823
208期(2026年1月26日)	4,763		30		5.3	99.3	—	10,254
209期(2026年2月25日)	4,973		30		5.0	98.4	—	10,732
210期(2026年3月25日)	4,863		30		△1.6	98.4	—	10,499

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、動向きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			円	%		
第205期	(期 首) 2025年9月25日	4,478	—	—	98.2	—
	9月末	4,484	0.1	—	97.8	—
	(期 末) 2025年10月27日	4,606	2.9	—	97.9	—
第206期	(期 首) 2025年10月27日	4,576	—	—	97.9	—
	10月末	4,603	0.6	—	97.2	—
	(期 末) 2025年11月25日	4,749	3.8	—	97.1	—
第207期	(期 首) 2025年11月25日	4,719	—	—	97.1	—
	11月末	4,761	0.9	—	96.8	—
	(期 末) 2025年12月25日	4,581	△2.9	—	97.1	—
第208期	(期 首) 2025年12月25日	4,551	—	—	97.1	—
	12月末	4,531	△0.4	—	96.7	—
	(期 末) 2026年1月26日	4,793	5.3	—	99.3	—
第209期	(期 首) 2026年1月26日	4,763	—	—	99.3	—
	1月末	4,858	2.0	—	98.8	—
	(期 末) 2026年2月25日	5,003	5.0	—	98.4	—
第210期	(期 首) 2026年2月25日	4,973	—	—	98.4	—
	2月末	5,000	0.5	—	98.2	—
	(期 末) 2026年3月25日	4,893	△1.6	—	98.4	—

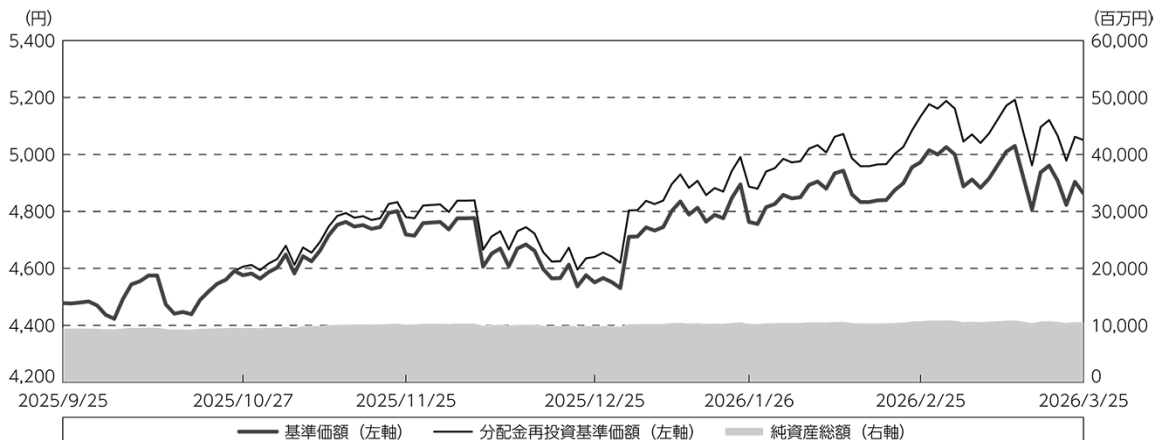
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○ 当作成期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第205期～第210期：2025年9月26日～2026年3月25日）



第205期首：4,478円

第210期末：4,863円（既払分配金（税込み）：180円）

騰落率：12.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年9月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入、およびブラジルリアルが対円で上昇したことが基準価額にプラスに寄与しました。

<下落要因>

組入銘柄の価格下落（利回り上昇）が基準価額にマイナスに寄与しました。

投資環境について

【債券市場】

当作成期のブラジル債券市場は前作成期末比で下落（利回りは上昇）しました。債券市場は、作成期初から2025年12月上旬にかけてインフレの鎮静化や、魅力的な水準にあるブラジルの実質利回りなどを背景に上昇（利回りは低下）傾向となりました。その後、2026年のブラジル大統領選挙に関して立候補を表明している現職のルラ大統領に対してボルソナロ前大統領が長男のフラビオ氏の出馬を表明し、同選挙を巡り先行き不透明感が出てきたことが市場で嫌気され、12月中旬にかけて軟調となりました。2026年2月下旬にかけては利下げ観測に伴い上昇（利回りは低下）傾向に転じたものの、中東情勢の緊迫が長期化するとの見方を受け世界的にリスク回避志向が高まり、作成期末にかけて下落（利回りは上昇）傾向となりました。

【為替相場】

当作成期のブラジルレアルは円に対して作成期を通じて上昇基調となりました。比較的堅調なブラジル経済、インフレの鎮静化、相対的に高い実質金利などが上昇要因となりました。

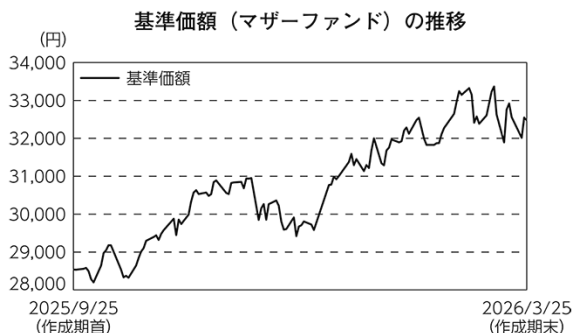
ポर्टフォリオについて

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券マザーファンド>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を43～49%程度、固定利付債は50～56%程度としました。また、キャッシュ比率は0.7～1.8%程度に維持しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当作成期につきましては、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
	2025年9月26日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月25日	2025年11月26日～ 2025年12月25日	2025年12月26日～ 2026年1月26日	2026年1月27日～ 2026年2月25日	2026年2月26日～ 2026年3月25日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.651%	0.632%	0.655%	0.626%	0.600%	0.613%
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	963	978	989	1,005	1,024	1,036

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

インフレの落ち着きを受け、ブラジル中央銀行は2026年3月の金融政策決定会合において政策金利を0.25%引き下げ14.75%にしました。利下げは2024年5月以来、1年10ヶ月ぶりとなります。しかし、中央銀行は会合後の声明文で、中東情勢混乱の長期化に伴うインフレ見通しへの影響や金利変動の拡大リスクを指摘し、今後の政策対応について慎重なスタンスを示しました。このため、今回の利下げサイクルは浅いものになる可能性があります。また、2026年10月の大統領選挙を控えて構造改革の推進が停滞していますが、政府債務拡大の抑制に向けた歳出削減や増税などの財政再建の取り組みが見受けられれば、債券市場の支援材料になると考えられます。なお、直近の世論調査では、大統領選挙に立候補を表明しているルラ現大統領とボルソナロ前大統領の長男のフラビオ氏の支持率がほぼ拮抗しており、同選挙を巡る不透明感には留意が必要です。

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<ブラジル債券マザーファンド>

相対的に利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高め維持しています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、債券の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての債券を購入いたします。その際の為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年9月26日～2026年3月25日)

項 目	第205期～第210期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 40	% 0.845	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(21)	(0.436)	委託した資金の運用の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
（ 販 売 会 社 ）	(18)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.098	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.081)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.014)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	45	0.943	
作成期中の平均基準価額は、4,706円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

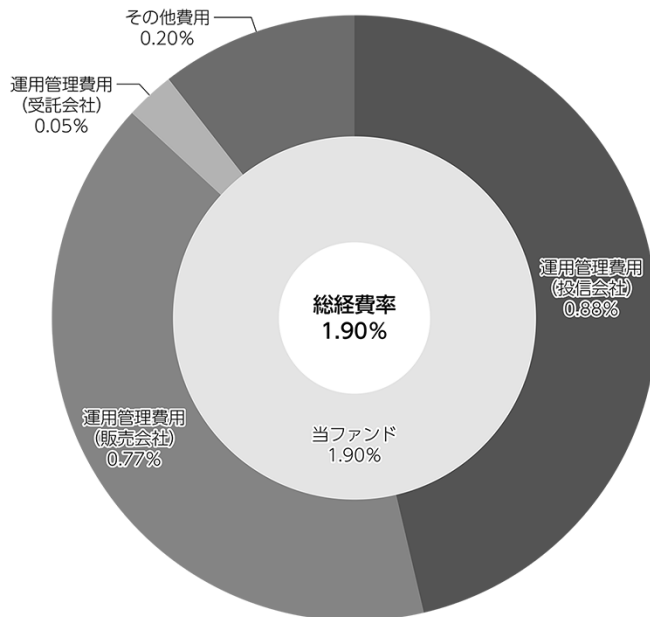
(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年9月26日～2026年3月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第205期～第210期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ブラジル債券マザーファンド	千口 315,865	千円 971,051	千口 384,431	千円 1,174,369

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年9月26日～2026年3月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	第204期末	第210期末	
	口数	口数	評価額
ブラジル債券マザーファンド	千口 3,326,199	千口 3,257,633	千円 10,579,816

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月25日現在)

項目	第210期末	
	評価額	比率
ブラジル債券マザーファンド	千円 10,579,816	% 99.8
コール・ローン等、その他	22,658	0.2
投資信託財産総額	10,602,474	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) ブラジル債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(10,524,928千円)の投資信託財産総額(10,602,433千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=158.66円、1ブラジルレアル=30.3354円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第205期末	第206期末	第207期末	第208期末	第209期末	第210期末
	2025年10月27日現在	2025年11月25日現在	2025年12月25日現在	2026年1月26日現在	2026年2月25日現在	2026年3月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,637,925,618	10,204,345,241	9,949,070,647	10,343,505,029	10,815,781,011	10,602,474,426
ブラジル債券マザーファンド(評価額)	9,604,079,521	10,192,605,836	9,903,451,502	10,335,492,688	10,814,342,940	10,579,816,652
未収入金	33,846,097	11,739,405	45,619,145	8,012,341	1,438,071	22,657,774
(B) 負債	110,831,321	90,283,682	125,765,525	89,450,190	82,923,358	103,101,360
未払収益分配金	62,463,106	64,301,592	64,761,837	64,581,279	64,752,617	64,768,156
未払解約金	33,846,097	11,739,405	45,619,145	8,012,341	1,438,071	22,657,774
未払信託報酬	14,108,394	13,434,983	14,161,559	15,188,192	14,635,121	13,960,607
その他未払費用	413,724	807,702	1,222,984	1,668,378	2,097,549	1,714,823
(C) 純資産総額(A-B)	9,527,094,297	10,114,061,559	9,823,305,122	10,254,054,839	10,732,857,653	10,499,373,066
元本	20,821,035,545	21,433,864,159	21,587,279,306	21,527,093,151	21,584,205,677	21,589,385,623
次期繰越損益金	△11,293,941,248	△11,319,802,600	△11,763,974,184	△11,273,038,312	△10,851,348,024	△11,090,012,557
(D) 受益権総口数	20,821,035,545口	21,433,864,159口	21,587,279,306口	21,527,093,151口	21,584,205,677口	21,589,385,623口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,576円	4,719円	4,551円	4,763円	4,973円	4,863円

(注) 当ファンドの第205期首元本額は21,071,508,387円、第205～210期中追加設定元本額は2,059,552,375円、第205～210期中一部解約元本額は1,541,675,139円です。

(注) また、1口当たり純資産額は、第205期0.4576円、第206期0.4719円、第207期0.4551円、第208期0.4763円、第209期0.4973円、第210期0.4863円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況

項 目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
	2025年9月26日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月25日	2025年11月26日～ 2025年12月25日	2025年12月26日～ 2026年1月26日	2026年1月27日～ 2026年2月25日	2026年2月26日～ 2026年3月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	280,588,998	377,792,438	△ 282,242,217	537,147,637	527,444,272	△ 157,526,819
売買益	284,425,275	380,931,856	2,490,631	541,991,342	530,273,378	900,286
売買損	△ 3,836,277	△ 3,139,418	△ 284,732,848	△ 4,843,705	△ 2,829,106	△ 158,427,105
(B) 信託報酬等	△ 14,522,118	△ 13,828,961	△ 14,576,841	△ 15,633,586	△ 15,064,292	△ 13,577,881
(C) 当期損益金(A+B)	266,066,880	363,963,477	△ 296,819,058	521,514,051	512,379,980	△ 171,104,700
(D) 前期繰越損益金	△ 1,597,654,412	△ 1,380,283,977	△ 1,062,416,076	△ 1,411,984,281	△ 943,528,978	△ 491,188,866
(E) 追加信託差損益金	△ 9,899,890,610	△ 10,239,180,508	△ 10,339,977,213	△ 10,317,986,803	△ 10,355,446,409	△ 10,362,950,835
(配当等相当額)	(373,397,650)	(448,584,682)	(493,680,490)	(502,617,607)	(528,207,824)	(544,989,944)
(売買損益相当額)	(△10,273,288,260)	(△10,676,765,190)	(△10,833,657,703)	(△10,820,604,410)	(△10,883,654,233)	(△10,907,940,779)
(F) 計(C+D+E)	△11,231,478,142	△11,255,501,008	△11,699,212,347	△11,208,457,033	△10,786,595,407	△11,025,244,401
(G) 収益分配金	△ 62,463,106	△ 64,301,592	△ 64,761,837	△ 64,581,279	△ 64,752,617	△ 64,768,156
次期繰越損益金(F+G)	△11,293,941,248	△11,319,802,600	△11,763,974,184	△11,273,038,312	△10,851,348,024	△11,090,012,557
追加信託差損益金	△ 9,899,890,610	△ 10,239,180,508	△ 10,339,977,213	△ 10,317,986,803	△ 10,355,446,409	△ 10,362,950,835
(配当等相当額)	(373,682,873)	(451,648,671)	(494,952,821)	(502,977,574)	(529,392,347)	(545,583,249)
(売買損益相当額)	(△10,273,573,483)	(△10,690,829,179)	(△10,834,930,034)	(△10,820,964,377)	(△10,884,838,756)	(△10,908,534,084)
分配準備積立金	1,632,706,983	1,646,193,349	1,640,445,636	1,660,928,075	1,682,629,190	1,691,850,081
繰越損益金	△ 3,026,757,621	△ 2,726,815,441	△ 3,064,442,607	△ 2,615,979,584	△ 2,178,530,805	△ 2,418,911,803

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第205期計算期間末における費用控除後の配当等収益(98,496,957円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(373,682,873円)および分配準備積立金(1,596,673,132円)より分配対象収益は2,068,852,962円(10,000口当たり993円)であり、うち62,463,106円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第206期計算期間末における費用控除後の配当等収益(93,388,281円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(451,648,671円)および分配準備積立金(1,617,106,660円)より分配対象収益は2,162,143,612円(10,000口当たり1,008円)であり、うち64,301,592円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第207期計算期間末における費用控除後の配当等収益(85,554,739円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(494,952,821円)および分配準備積立金(1,619,652,734円)より分配対象収益は2,200,160,294円(10,000口当たり1,019円)であり、うち64,761,837円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第208期計算期間末における費用控除後の配当等収益(98,490,652円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(502,977,574円)および分配準備積立金(1,627,018,702円)より分配対象収益は2,228,486,928円(10,000口当たり1,035円)であり、うち64,581,279円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第209期計算期間末における費用控除後の配当等収益(105,622,659円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(529,392,347円)および分配準備積立金(1,641,759,148円)より分配対象収益は2,276,774,154円(10,000口当たり1,054円)であり、うち64,752,617円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第210期計算期間末における費用控除後の配当等収益(88,782,052円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(545,583,249円)および分配準備積立金(1,667,836,185円)より分配対象収益は2,302,201,486円(10,000口当たり1,066円)であり、うち64,768,156円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、12,535,057円です。

○分配金のお知らせ

	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。

◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。

普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。

元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分（特別分配金）は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

約款変更について

ありません。

その他のお知らせについて

交付目論見書における訂正のお知らせとお詫び

当ファンドの交付目論見書において記載内容に一部誤りがありました。本誤記載についてお詫び申し上げますとともに、訂正内容につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

【誤記載の箇所および訂正内容】

下線部分が訂正箇所となります。

2025年6月25日使用開始分

該当箇所	正	誤
表紙	使用開始日 2025年6月25日 ▶本書により行う「HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2025年6月24日に関東財務局長に提出しており（以下省略）	使用開始日 2025月6月25日 ▶本書により行う「HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2025月6月24日に関東財務局長に提出しており（以下省略）
P8 購入の申込期間	2025年6月25日から2025年12月24日まで	2025月6月25日から2025年12月24日まで

2025年12月25日使用開始分

該当箇所	正	誤
表紙	使用開始日 2025年12月25日 ▶本書により行う「HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2025年12月24日に関東財務局長に提出しており（以下省略）	使用開始日 2025月12月25日 ▶本書により行う「HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2025月12月24日に関東財務局長に提出しており（以下省略）
P8 購入の申込期間	2025年12月25日から2026年6月24日まで	2025月12月25日から2026年6月24日まで

※2025年12月25日から2025年12月26日までに購入申込みをされた受益者のみなさまに交付されたものが対象となります。

<ブラジル債券マザーファンド>

下記は、ブラジル債券マザーファンド全体(3,257,633千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第210期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	437,820	340,422	10,326,867	97.6	97.6	20.5	54.8	22.3
合 計	437,820	340,422	10,326,867	97.6	97.6	20.5	54.8	22.3

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第210期末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ブラジル	%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円			
国債証券	BNTNF 10 01/01/37	10.0	5,500	4,318	130,998	2037/1/1	
	LTN 01/01/2028	—	21,600	17,167	520,784	2028/1/1	
	LTN 01/01/2029	—	66,500	46,443	1,408,872	2029/1/1	
	LTN 01/01/2030	—	32,500	19,879	603,061	2030/1/1	
	LTN 01/01/2032	—	30,100	14,063	426,626	2032/1/1	
	LTN 07/01/2027	—	30,700	26,055	790,409	2027/7/1	
	LTN 07/01/2028	—	7,000	5,222	158,431	2028/7/1	
	LTN 07/01/2029	—	32,500	21,177	642,421	2029/7/1	
	NTN-F 10% 01/01/2027	10.0	35,600	34,637	1,050,739	2027/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2029	10.0	44,700	41,049	1,245,243	2029/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2031	10.0	66,100	57,348	1,739,675	2031/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2033	10.0	24,650	20,513	622,286	2033/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2035	10.0	40,370	32,546	987,314	2035/1/1	
合 計					10,326,867		

(注) 邦貨換算金額は、作成期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◆親投資信託「ブラジル債券マザーファンド」の運用状況
第17期（2024年9月19日～2025年9月18日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルの債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限り、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	落中率			
13期(2021年9月21日)	円 14,500		% △ 1.8	% 97.5	% -	百万円 12,685
14期(2022年9月20日)	20,885		44.0	97.4	-	12,670
15期(2023年9月19日)	26,285		25.9	98.7	-	12,359
16期(2024年9月18日)	24,005		△ 8.7	97.9	-	9,405
17期(2025年9月18日)	28,340		18.1	97.8	-	9,457

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

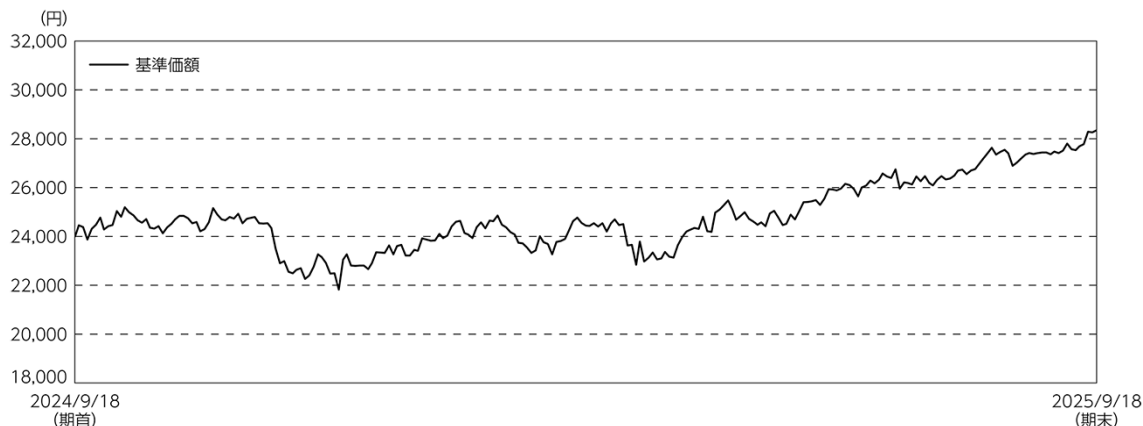
年	月	日	基 準	価 額		債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率
				騰 落	率						
	(期 首)		円		%			%			%
	2024年	9月18日	24,005		—			97.9			—
	9月末		24,283		1.2			98.2			—
	10月末		24,592		2.4			97.5			—
	11月末		22,908	△	4.6			97.5			—
	12月末		22,667	△	5.6			96.4			—
	2025年	1月末	24,026		0.1			98.7			—
	2月末		23,721	△	1.2			98.5			—
	3月末		24,198		0.8			97.7			—
	4月末		24,347		1.4			97.5			—
	5月末		24,771		3.2			96.9			—
	6月末		26,074		8.6			96.5			—
	7月末		26,691		11.2			98.3			—
	8月末		27,436		14.3			98.2			—
	(期 末)										
	2025年	9月18日	28,340		18.1			97.8			—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第17期：2024年9月19日～2025年9月18日）



基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入が基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇したことも、プラスに働きました。

<下落要因>

組入銘柄の価格下落（利回り上昇）が基準価額にマイナスに寄与しました。

投資環境について

【債券市況】

当期のブラジル債券市場は前期末比で下落（利回りは上昇）しました。債券市場は期初から2025年1月初旬にかけてブラジル中央銀行による利上げから下落（利回りは上昇）傾向となったのち、米国の長期金利の低下による投資家心理の改善や、底堅く推移する国内経済などを背景に、期末にかけて上昇（利回りは低下）基調に転じました。

【為替相場】

当期のブラジルレアルは円に対して前期末比で上昇しました。ブラジルレアルは対円で、期初から2024年11月上旬にかけて方向感に欠く値動きとなったのち、12月中旬にかけて日銀による利上げ観測から途中上下に振れながらも下落傾向となりました。その後、ブラジル中央銀行による利上げに伴い2025年2月上旬にかけて上昇傾向に転じたものの、根強いインフレ懸念などを背景に4月中旬にかけて途中上下に振れながらも下落傾向となりました。期末にかけてはブラジル中央銀行による追加利上げなどから上昇基調に転じました。

ポートフォリオについて

残存期間 1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を48～55%程度、固定利付債は44～51%程度としました。また、キャッシュ比率は0.4～1.2%程度に維持しました。

今後の運用方針

ブラジル中央銀行は足元では政策金利を15.00%に据え置いています。この金利水準はインフレ期待を安定させ、インフレ進行の抑制につながるものと考えられます。また、政府が歳出削減の姿勢を改めて示したことから、投資家からの信頼感の高まりが期待されます。しかし、米国の貿易政策の不確実性に伴うブラジル経済への影響には引き続き留意が必要と言えます。

こうしたなか、引き続き相対的に利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高めに維持しています。

○1万口当たりの費用明細

(2024年9月19日～2025年9月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 41 (41)	% 0.165 (0.165)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	41	0.165	
期中の平均基準価額は、24,642円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年9月19日～2025年9月18日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 153,171	千ブラジルリアル 190,920

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年9月19日～2025年9月18日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,377	百万円 —	% —	百万円 2,752	百万円 15	% 0.5

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド(東京)です。

○組入資産の明細

(2025年9月18日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	411,120	333,950	9,248,057	97.8	97.8	26.4	35.1	36.3
合 計	411,120	333,950	9,248,057	97.8	97.8	26.4	35.1	36.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ブラジル			%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
国債証券	LTN 01/01/2028	—	18,100	13,661	378,340	2028/1/1	
	LTN 01/01/2029	—	49,000	32,762	907,298	2029/1/1	
	LTN 01/01/2030	—	29,900	17,640	488,518	2030/1/1	
	LTN 01/01/2032	—	16,500	7,464	206,726	2032/1/1	
	LTN 07/01/2026	—	68,600	61,769	1,710,565	2026/7/1	
	LTN 07/01/2027	—	31,400	25,112	695,443	2027/7/1	
	LTN 07/01/2028	—	9,000	6,408	177,481	2028/7/1	
	NTN-F 10% 01/01/2027	10.0	38,900	37,242	1,031,361	2027/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2029	10.0	53,500	49,356	1,366,816	2029/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2031	10.0	46,900	41,337	1,144,763	2031/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2033	10.0	19,850	16,867	467,109	2033/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2035	10.0	29,470	24,325	673,632	2035/1/1		
合 計					9,248,057		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

○投資信託財産の構成

(2025年9月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,248,057	% 97.7
コール・ローン等、その他	213,860	2.3
投資信託財産総額	9,461,917	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産(9,457,627千円)の投資信託財産総額(9,461,917千円)に対する比率は100.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=146.98円、1ブラジルレアル=27.6929円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月18日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,461,917,525 円
コール・ローン等	91,944,625
公社債(評価額)	9,248,057,063
未収入金	8,860,746
未収利息	110,291,871
前払費用	2,763,220
(B) 負債	4,027,419
未払解約金	4,027,419
(C) 純資産総額(A-B)	9,457,890,106
元本	3,337,254,613
次期繰越損益金	6,120,635,493
(D) 受益権総口数	3,337,254,613口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,340円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

◀ 注記事項 ▶

※期首元本額	3,918,194,090円
期中追加設定元本額	124,175,052円
期中一部解約元本額	705,114,529円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
H S B C ブラジル債券オープン(毎月決算型) 3,337,254,613円

○お知らせ

約款変更について

2025年4月1日付

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い記載の変更を行いました。

○損益の状況 (2024年9月19日～2025年9月18日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,094,750,474 円
受取利息	1,094,750,474
(B) 有価証券売買損益	404,796,719
売買益	652,708,331
売買損	△ 247,911,612
(C) 保管費用等	△ 14,646,778
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,484,900,415
(E) 前期繰越損益金	5,487,391,885
(F) 追加信託差損益金	183,273,579
(G) 解約差損益金	△1,034,930,386
(H) 計(D+E+F+G)	6,120,635,493
次期繰越損益金(H)	6,120,635,493

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。